

未来へ、繋ぐ!!



しまや 島谷ひろのり

令和8年第1回日野市議会定例会が3月9日から4月6日まで開催されました。令和8年2月15日に執行されました日野市議会議員選挙後、初めてとなる議会です。人事構成も含め刷新され、市長より提出された議案、令和8年度予算の審議含め、活発な議論が交わされました。

本定例会での審議事項や、一般質問で『島谷ひろのり』がピックアップした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

プロフィール

- 出身：青森県八戸市
- 生年月日：昭和 55 年 2 月 13 日
- 現住所：日野市旭が丘 2 丁目
- 経歴：2018 年 日野市議会議員 (初当選)
2022 年 日野市議会議員 (2 期目当選)
2026 年 日野市議会議員 (3 期目当選)
市議会会派「日野みらい」代表
- 役職：日野市バレーボール連盟 会長
- 趣味：バレーボール、ランニング、山登り

■令和8年第1回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1030502.html> 日野市議会HP ページID 1030502



I. 令和8年2月15日執行 日野市議会議員選挙報告及び会派結成について

■2月15日執行 日野市議会議員選挙結果の詳細についての詳細は日野市HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/shisei/senkyo/kekka/1029913.html> 日野市HP ページID 1029913



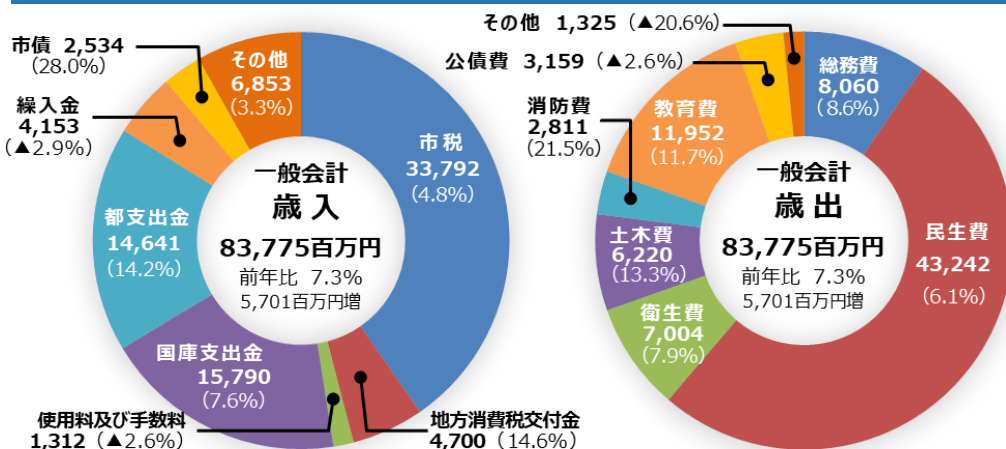
2月8日告示15日投開票の日野市議会議員が執り行われ、立候補者数37名(定数:24名)の激戦となる中、島谷ひろのりは2,578票(8位/37名中)の結果で当選しましたことを、ご報告いたします。引き続き、日野市の発展、並びに市民生活に向き合い、ご付託に応える政策提言に尽力してまいります。



左から 島谷ひろのり / せきともこ / 町田ゆい / 米内さとし / 中島よしき

【会派『日野みらい』（代表：島谷ひろのり）結成】
新たな顔ぶれとなりました日野市議会 会派『日野みらい』（市議5名）を結成しましたことをご報告いたします。

II. 令和8年度日野市一般会計及び特別会計予算について (賛成多数にて可決)



■日野市特別会計予算 単位:百万円

事業名	歳出額	内、一般会計からの繰入金
国民健康保険	16,908 (▲2.8)	2,199 (▲0.2)
土地区画整理事業	3,816 (22.7)	1,600 (15.8)
介護保険	18,425 (6.7)	2,782 (6.7)
後期高齢者医療	6,288 (8.7)	2,806 (6.9)
市立病院事業	11,789 (1.8)	1,070 (0.0)
下水道事業	6,530 (8.0)	738 (0.0)

注 () 内前年度増減率

可決 会派 日野みらい 賛成意見(抜粋) **市の「挑戦」が、市民の笑顔に繋がる予算執行を求む!!**
「挑戦」を掲げた令和8年度予算案が市民の幸せに向き合う「真の挑戦か？」を主眼に、予算の詳細項目に渡り慎重審査した。これまで財政非常事態宣言下で先送りされた普通建設事業費の増加を評価、予防修繕も含めた適切な建設事業の投資を求める。中期財政運営方針策定は、廃止や縮減という行財政改革の定義から見直す必要がある。削減方向に固執しない、**市民の幸せを追求する組織変革こそ、今まさに市民から求められている市の「挑戦」**である。今後の方針に盛り込まれることを期待する。

Ⅲ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕学校校舎改築及び大規模改造の実情や課題を、次期施策へ確実に活かそう！



□質問主旨 今後将来 100 年残る施設となり得る「学校全校舎改築」という Big プロジェクトが、我々の時代に廻ってきました。私は「やりがい」を直感できる喜ばしいめぐり合わせだと受け止めます。市民と共に夢を描く！今後のプロセスを質しました。

●島谷ひろのり議員 第一小学校の基本設計業務が令和 8 年から 2 年間、順調に進めばその後の契約及び工事着手となる予定。本プロジェクトを成功させるカギは、「**同じ失敗を 2 度繰り返さないこと**」。そして、令和 7 年 3 月に策定された「**日野市新たな学校づくり・社会教育施設づくり推進計画**」の履行と、何よりも「職員と市民が対話を通じプロジェクトの成功に向き合った際の庁内連携体制強化が必要」。

この間の豊田小学校大規模改築及び大規模改造が完了予定から 2 年延伸している原因と改善について、問う。

◆日野市 基本計画策定時点では令和 7 年度中の完了を想定していたところ、設計の見直しや令和 6 年度における契約不調、工事中に発覚した躯体の追加補修により、約 2 年遅延している状況。令和 8 年 4 月から工事契約制度を一部変更する。一つは担い手三法改正に則った技術者不足の対応。他、入札方法の見直し（総合評価方式の改訂、入札参加資格要件の見直し、前払金及び中間前払金の限度額撤廃など）を実施で改善・検証していく。

●島谷ひろのり議員 新たな学校づくり・社会教育づくり推進計画で掲げた目標を、どう具現化していくのか？基本設計段階からの進め方、プロセスの変化や地域開放、稼働率向上含め、日野市の決意を問う。

【本推進計画 P34(3)社会教育施設との複合化や地域活動スペースの設置推進より抜粋】

全国的には学校施設と社会教育施設など、他施設の機能と複合化が進みつつある中、本市においても、地域や多世代との接続や交流、学校教育においていかにすることのできる設備の提供や地域人材の活用への期待など、人と人をつなぐ学びの場としての観点から複合化の可能性について検討を進めます。

◆日野市 今後の施設整備にあたっては、教職員・保護者生徒だけでなく、学校開放利用者、学童利用者、地域住民など、広範なステークホルダーがいることも踏まえ、市民の皆様が学校を活用してもらえるよう、庁内の関係各課と連携して取り組んでいく。基本計画の策定にあたっては地域の声を反映してまいりたい。

〔2〕「介護離職ゼロ宣言」を掲げよう！日野市職員の現状を問う

□質問主旨 介護に悩むことも職場内で「お互い様」と思える社会の実現を！

介護による離職問題は施設やサービス側の充実、介護に従事する側の処遇改善や働き方 DX など、様々取り上げてきましたが、今回は「仕事と介護の両立支援」策に絞って日野市職員の実態を質しました。

●島谷ひろのり議員 令和 7 年 4 月改正の育児・介護休業法の仕事と介護両立支援制度に係わる部分、相談窓口の充実、「介護のこと」を相談しやすい体制を構築する全体研修など、取り組みの強化を求めますが、日野市の見解は？

◆日野市 現状、日野市では介護に関する研修等は特に実施していない。ただ育児や介護は、人生のイベントとして誰しもが向き合う可能性のあるもの。「お互い様」の意識を広めることは、介護をする職員だけでなく、周りの職員にとっても働きやすい職場につながる。身近な係長や管理職が相談を受けられる体制を目指し、研修や周知方法等を引き続き検討する。

●島谷ひろのり議員 介護する側の当事者になる「かもしれない」という段階から、気軽に相談できる職場づくりを進めてほしい。また、組織全体で知識を積み上げ、市民サービスの質向上につながる将来に期待する。



■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

活動報告会の開催情報は公式 LINE で発信します！

島谷ひろのり活動報告はこちら！



編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩 1 分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。